

参加
無料

メディフォード&ジェネティックラボ共催 オンデマンドウェビナー

組織内微小環境を「見る」から「理解する」へ エキスパート集団が解決する 次世代組織解析

日時

2026.5.26 [火] ~ 7.30 [木] (約2ヶ月間配信)

演者

分子病理解析の精度を支える
メディフォードのセントラルラボサービス

根岸 真美 (メディフォード株式会社 営業部)

演者

質量分析イメージングを用いた組織切片における
薬剤・代謝物分布の定性 / 定量解析

相川 博明 (メディフォード株式会社 経営企画部)

演者

「熟練の鏡検」を「揺るぎないデータ」へ
— 病理のエキスパートが導き出す組織解析の正解 —

小野 彩 (ユーロフィンジェネティックラボ株式会社 学術営業部)

お申込みはこちらから！

■ お申込み方法 (事前登録制)

当セミナーは事前登録制となります。
右記のURLまたは二次元バーコードより
「事前参加登録」をお願いいたします。

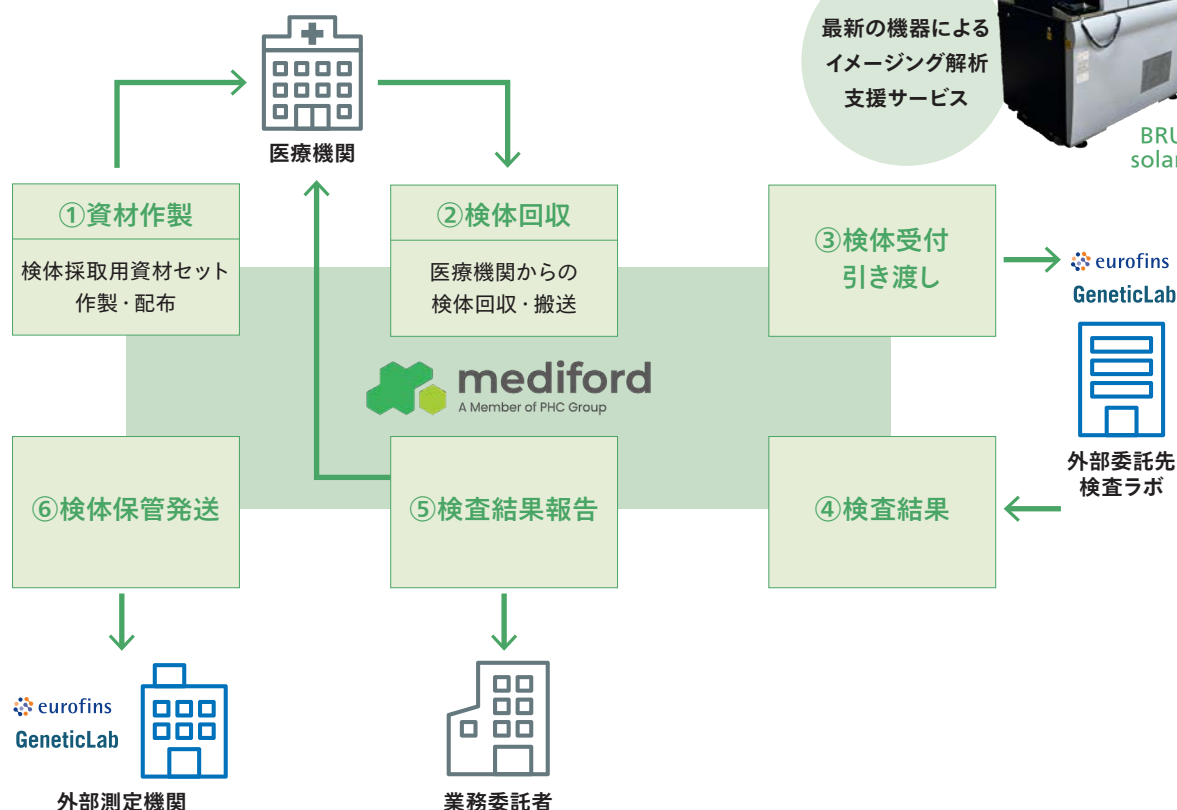


<https://x.gd/xZ9xU>

お申込み締切り：2026年7月30日(木)まで



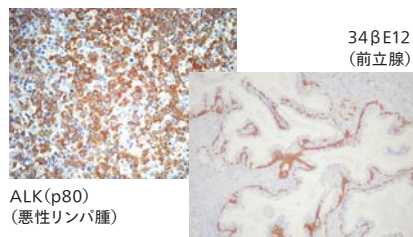
メディフォードのセントラルラボ機能が支える次世代組織解析



ジェネティックラボの分子病理解析トータルソリューションサービス

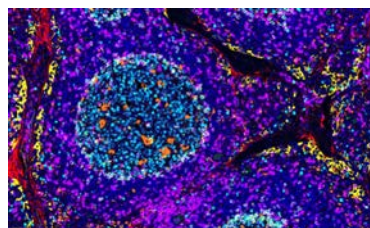
IHC 染色 (免疫組織化学染色)

- 移管試験や条件検討試験から実施可能



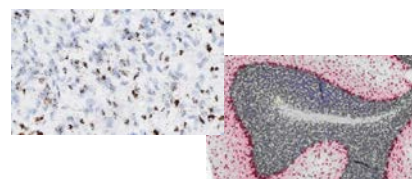
蛍光染色 / 蛍光多重免疫染色

- 国内唯一、単染色から最大8色まで可能



ISH (in situ ハイブリダイゼーション) -RNAscope, Basescope

- 遺伝子の発現量や変異比率などを局在と共に解析



病理医による鏡検

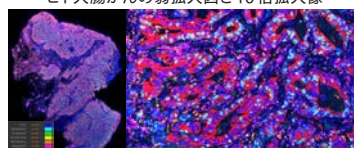
- 染色結果の評価やスコアリング
- 画像解析の妥当性確認



画像撮影

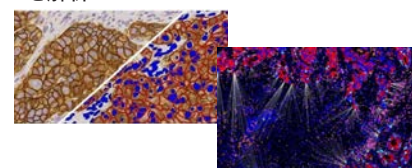
- 明視野・蛍光ともに Whole Slide Image の撮影可能
- 蛍光では、蛍光スペクトルを分離できるため、近い波長同士の染色でも識別が可能

ヒト大腸がんの弱拡大図と10倍拡大像



画像解析 (HALO)

- 腫瘍エリアと間質エリアを識別するAI機能搭載
- 腫瘍におけるターゲットタンパク質の挙動を解析



メディフォード株式会社

〒174-0053 東京都板橋区清水町36番1号
e-mail: medf-dds-sales@gg.mediford.com
https://www.mediford.com/

ユーロフィンジェネティックラボ株式会社

〒060-0009 北海道札幌市中央区北9条西15丁目28-196
TEL: 011-644-7342 FAX: 011-624-7104
e-mail: GLab_sales@gsjp.eurofinsasia.com

ウェビナー申し込みはこちら

